

偽装国籍法成立!!

自民丸山議員の意見を速記、録音停止で可決、ネットに停止中音声流出!!

日本人男性(帰化人も含む)の認知で、外国人の未成年がDNA鑑定なしで、村役場での審査でも親子として認められ日本国籍が取れる国籍法改正が来年1/1に実用されます。偽装悪用を暗黙に組み込んだ、この法改正は実に異常な成立過程をたどり、その負の面は、ほぼ無報道です。偽装の証明ができない上、交通事故程度の罰則しかないこの改正は先にドイツで不法滞在の外国人女性が自分の子をホームレスに偽装認知させ、在留権を得て社会問題化した事を無視しています。



さらに認知



数年後



認知は人数制限なし
新日本人は翌日から
認知可、3年後まで
25歳の子まで認知可

治安悪化だけでなくそうした母子が生活保護など月20万円以上取得可能な問題も。偽装でなくてもすでに働かないで保護を受けている外国人が多くいる事や暴力団がホームレスに生活保護申請をさせたりしているのを放置して役所がどう扱うかは言えません。

この段階で小さな自治体はひとつたりもありません!

そして気がつくとも全国で、さらに外国人参政権も、

さあ「有権者」の声を選挙をしようぜ!!

選挙だけじゃない! 偽装でも「日本人」なら 警察にも 自衛隊にも 国会議員にもなれる! 国家的悪意があれば戦争をしないで侵略可能。

DNA鑑定なしの法改正を推した民主、公明は朝日新聞社等の記事よれば外国人参政権も推し在日本大韓国民団と連携を決定。日本国籍取得者を含めた有権者支援を受ける事で「民公連携」の可能性があるので。選挙前の創価学会員の住民票移動による組織票が問題視されている公明は海外支部員票も狙いでしょう。

国籍法 まとめ 検索

これでもこれから心配される問題のほんの一部! 裏面へー